

# 令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

## 1 会務および事業活動総括

### 1-1 総括

- (1) 令和2年度に続き、コロナ感染対策により溶接技能者評価試験など各事業を実施。5月開催のガス溶接技能講習の1回のみ施設閉鎖のため中止となったが、他の各事業は予定どおり実施。
- (2) 溶接技能者評価試験では、試験材料費や加工費の調達価格が大きく上昇し、材料費支出増加。
- (3) 全国溶接技術競技会（三重大会）がコロナ禍により2年間の延期となったが、大阪府溶接技術コンクールは感染予防対策の上、例年同様に多くの競技者の参加で実施することができた。

### 1-2 会務関係

項目	計画回数	開催回数	コロナ影響
定時総会	1	1	記念講演・懇親会を中止
理事会	2～3	3	2回は書面（メール）にて実施
担当理事会	必要の都度	3	2回は書面（メール）にて実施
大阪府高校生溶接技術教育研究会	必要の都度	3	

### 1-3 事業活動関係

項目	計画回数	開催回数	参加人員	前年度	コロナ影響
記念講演会（定時総会）	1	0	—	0	中止
大阪府溶接技術コンクール表彰式	1	1	11	13	
溶接技術研修	7	7	90	67	
溶接入門講座	2	1	17	11	
アーク溶接特別教育	7	6	202	207	
ガス溶接技能講習	6	5	177	153	1回中止
溶接技能者評価試験業務【一般】	52	52	6398	5336	
溶接技能者評価試験業務【団体】	要請都度	33	1222	1377	
溶接技能実習評価試験【外国人】	24	25	1378	1192	
大阪府溶接技術コンクール練習会	1	1	14	15	
大阪府溶接技術コンクール	1	1	35	34	
全国溶接技術競技会（三重大会）	1	0	—	0	延期
関西地区溶接技術競技会	1	0	—	0	中止
関西地区溶接協会連絡会	2	2	3	0	
高校生溶接技術研修会	1	1	48	39	
高校生溶接技術コンクール	1	1	25	39	
高校の溶接出張指導研修会	要請都度	17	265	309	
中小企業技能育成支援出張指導	要請都度	0	0	0	

#### 1-4 コロナ禍への対応について

- (1) 一般的な感染対策（三密回避、マスク着用、手洗い、消毒、体温測定）を継続実施。
- (2) 主事業毎の対応；

アーク溶接特別教育	会場（エル・おおさか）の人数制限（37人／約100人）を実施。
ガス溶接技能講習	会場（エル・おおさか）の人数制限（37人／約100人）を実施。
溶接技能者評価試験	<p><u>(1) 試験の実施</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 三密回避のための人数減（従来の70%～80%に制限）</li> <li>2) 朝の受験者全員集合による説明の中止</li> <li>3) 受験者受付時間の分散（時間を3～4回に分けて受付）</li> <li>4) 受験者の入れ替わりのグループ化（同じ並びの溶接ブースは全員が終わってから次のグループへ入れ替わる）</li> <li>5) 試験毎に受験者の時間割を作成し、受付時間を受験者に事前連絡</li> <li>6) 受験者は受付時に当日朝の体温を記入した「誓約書」を提出</li> <li>7) 試験には1回使い捨てのゼッケンを使用</li> </ol> <p><u>(2) コロナ禍による試験欠席の特例処置</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 受験者の体調や会社方針などにより、試験を欠席した場合には、当該内容による「申出書」を提出することにより受験料を返金できる（ただし、郵送料、協会運営費は返金しない）</li> <li>2) この受験料返金では銀行振込手数料を日本溶接協会が負担する</li> </ol> <p><u>(3) コロナ禍対応による追加費用請求</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 今回の対応により、試験実施で追加となった費用に関しては、日本溶接協会が補助する（明細により毎月、費用を請求）</li> </ol>
大阪府溶接技術 コンクール	参加選手を4班に分けて1班あたり最大11名とし、動線を分離し密を回避して実施。
高校生溶接技術研修会、 コンクール	研修会は参加人数を減らすために2日に分けて実施、コンクールは参加者が密にならないように、競技を2班に時間を分けて実施。

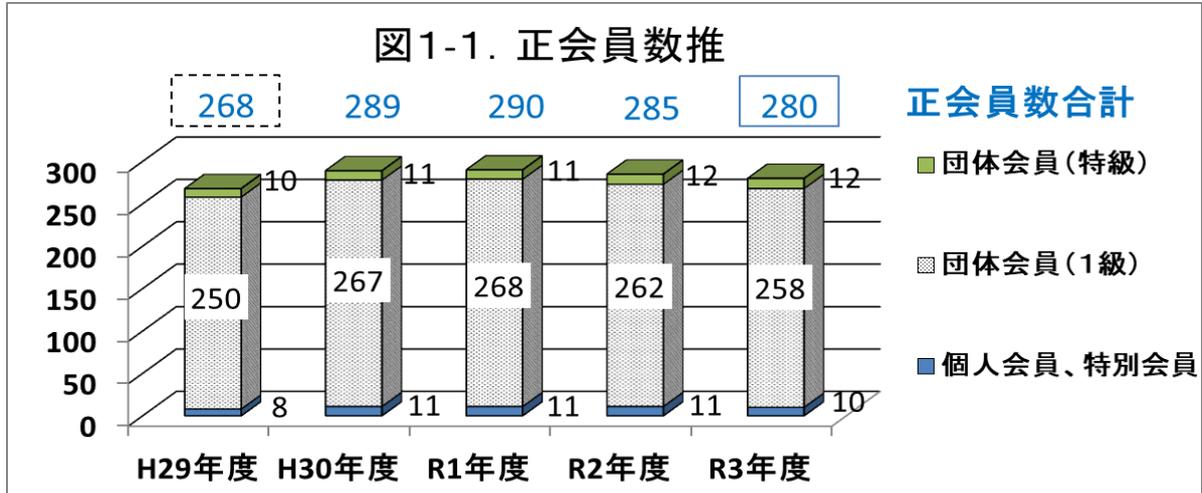
#### 1-5 溶接技能者資格のWEB申込「e-Weld」の開始について

- (1) 溶接技能者認証制度のサステイナブル化を目的とし、WEB申込「e-Weld」を導入。
- (2) 令和3年度より「e-Weld」準備作業を実施し、令和4年4月よりWEB申込を開始。
- (3) 当協会には専用パソコンを3台設置し、令和4年9月実施以降分の溶接技能者評価試験の受験申込を受付ける。
- (4) 企業・団体は「e-Weld」にて当協会の「勤務先マイページ」を登録、作成し、サーバーランスおよび溶接技能者評価試験などの申込みを行う。
- (5) 団体会員が「e-Weld」上で受験申込を行う場合、次年度（4月以降）の受験申込を行う前に、該当年度の年会費を事前に入金いただくため、次年度の年会費請求書を11月中に送付する。

1-6 協会の概況および事業状況

(1) 会員数の推移

正会員数はやや減少。賛助会員数は協会運営費での受験への移行で減少。

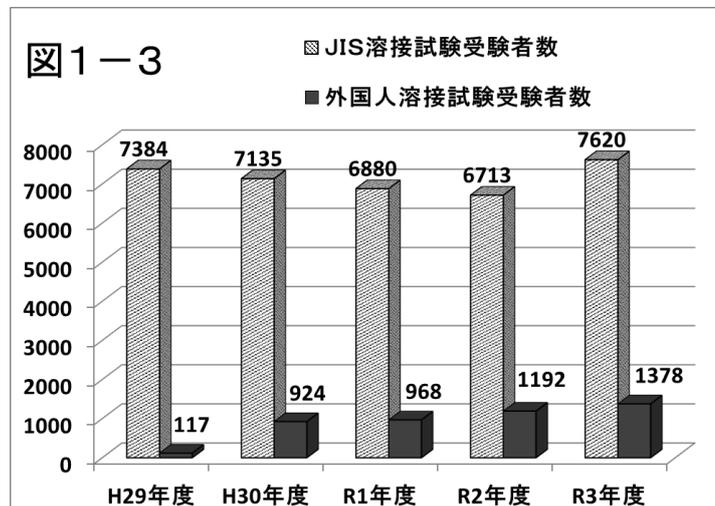


(2) 溶接技能者評価試験

1) J I S受験者数は、コロナ禍2年目で対前年約14%の増加。外国人受験者数は約16%の増加。コロナ禍で新たな技能実習生が入ってこない中で、合格率が約50%と低く、再受験者が増加し、初級(約1年)は大幅に減っているが、専門級(約3年)は増加。2023年度からは専門級受験者の大幅な減少が見込まれる。

2) 東大阪高等職業技術専門校の施設使用がなくなり、ポリテク兵庫とポリテク関西の2カ所で溶接試験を実施、年間52回の土日での実施回数が日程調整上で限界。(令和4年度から東大阪高等職業技術専門校の施設使用を再開)

3) 溶接試験材料のコスト上昇があり、試験材料費支出が増加、今後もコスト上昇が見込まれる。



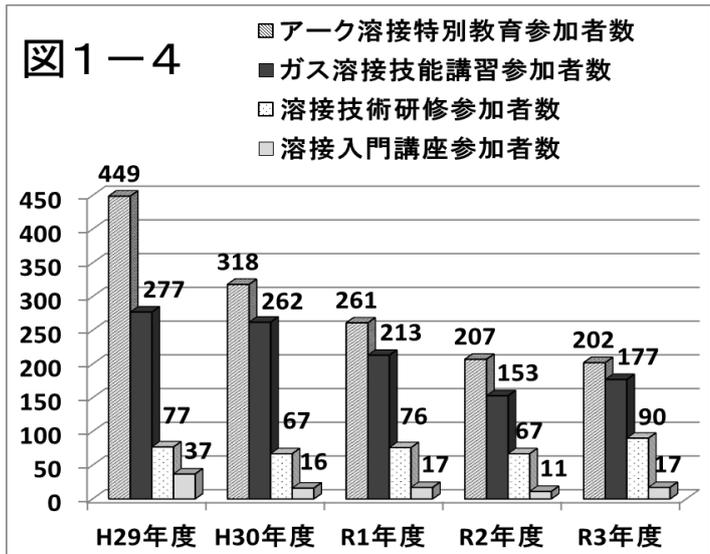
(3) 講習および研修

1) コロナ禍対応のため、定員の人数制限を実施。

2) ガス溶接技能講習および溶接技術研修の参加者数増加。

3) 溶接技術研修の受講費用を令和3年度より適正価格に見直し、収益を改善。

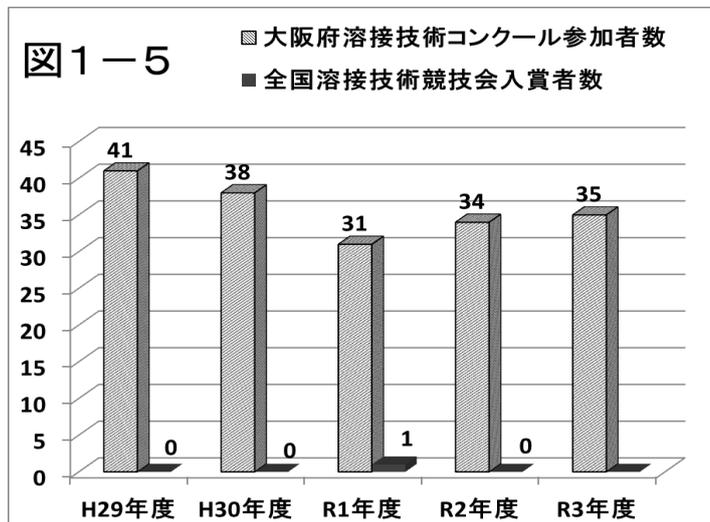
4) 溶接技術研修の1回あたりの参加者数を、ポリテク兵庫の要請により令和4年度から20名を10名に減らすため、参加希望者を制限する必要がある。



(4) 大阪府溶接技術コンクール

1) コロナ禍の中、令和3年度のコンクールは、例年どおり実施。

2) 令和2年度の全国大会は延期となり、令和4年4月に実施する。



(5) 高校生向け研修会

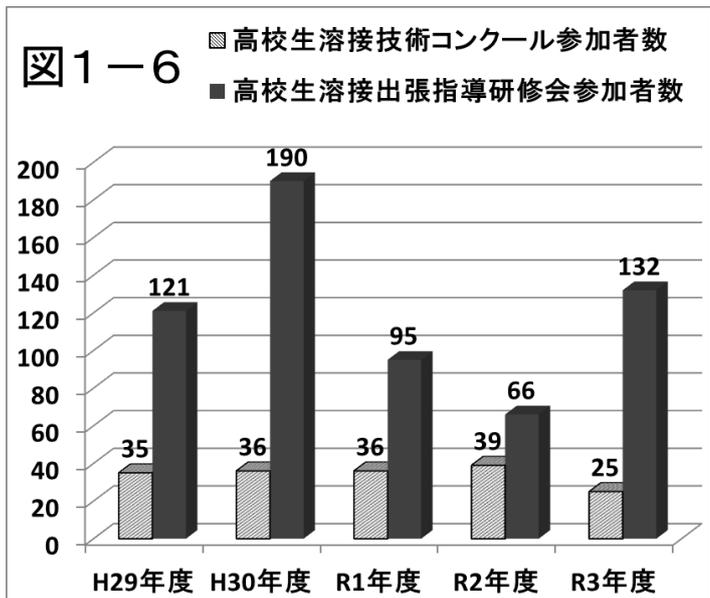
および溶接技術コンクール

1) コロナ禍の中、コロナ禍対策を実施し、無事に開催することができた。

2) 高校生ものづくりコンテスト全国大会溶接競技部門の近畿大会を開催し、大阪の佐野工科高校の選手が大阪府代表として全国大会に出場し、準優勝となった。

3) 新居浜市で開催された高校生溶接技術コンクール全国大会（リモート開催）では、東淀工業高校の選手3名が参加し、内1名が優勝。

4) 高校生ものづくりコンテスト近畿大会が9月開催予定のため、大阪府高校生溶接技術コンクールを6月開催に変更する。



## 2 会務および事業活動の詳細

### 2-1 会務関係

会 議 名	開催日	開 催 場 所
コンクール審査委員会	令和3年4月5日	協会横、会議室
常任理事会	4月27日～5月2日	書面(メール)実施
第1回理事会	5月6日～10日	書面(メール)実施に変更
第14回高校生溶接技術教育研究会	5月22日	協会横、会議室
第13回定時総会	6月11日	協会横、会議室
第2回理事会	6月11日	書面(メール)実施に変更
第1回関西地区溶接協会連絡会	7月19日	(オンライン実施)
総務担当理事会	9月28日～30日	書面(メール)実施
常任理事会	10月11日～15日	書面(メール)実施
第3回理事会	11月 5日	エル・おおさか
第15回高校生溶接技術教育研究会	11月27日	協会横、会議室
第2回関西地区溶接協会連絡会	12月2日	関西地区溶接検定委員会
第16回高校生溶接技術教育研究会	令和4年2月19日	協会横、会議室

### 2-2 記念講演会

日 時 : コロナ禍対応のため、【中止】

### 2-3 溶接技術研修

#### 2-3-1 開催日別のまとめ

回数	開催日	開催場所	種類	参加人員
1	R 3. 4. 9 - 4. 10	ポリテクセンター 兵庫	アーク溶接	5
2	R 3. 7. 9 - 7. 10		半自動溶接	20
3	R 3. 9. 3 - 9. 4		ティグ溶接	19
4	R 3. 11. 5 - 11. 6		アーク溶接	13
5	R 3. 12. 10 - 12. 11		半自動溶接	15
6	R 4. 2. 18 - 2. 19		ティグ溶接	12
7	R 4. 3. 4		銀ろう付	6
合 計				90
前 年 度				67

2-3-2 種目別のまとめ

種 目	開催回数	参加人員	前年度
アーク溶接	2	18	13
半自動溶接	2	35	19
ティグ溶接	2	31	30
銀ろう付	1	6	5
合 計	7	90	67

2-4 溶接入門講座

回数	開催日	開催場所	参加人員	前年度
1	R 3. 6. 24 - 6. 25	大阪府立労働センター (エル・おおさか)	17	11
合 計			17	11

2-5 アーク溶接特別教育

※コロナ禍の対応のため、使用施設の使用定数減で人数制限を実施

回数 (通算)	開催日	開催場所	申込者 (欠席)	修了者
1 (313)	R 3. 4. 22 4. 23	大阪府立労働センター (エル・おおさか)	28 (1)	27
2 (314)	R 3. 6. 17 6. 18		23 (0)	23
3 (315)	R 3. 8. 26 8. 27		33 (0)	33
4 (316)	R 3. 10. 28 10. 29		36 (0)	34
5 (317)	R 3. 12. 16 12. 17		33 (4)	29
6 (318)	R 4. 2. 24 2. 25		19 (1)	18
7 (319)	R 4. 3. 23 3. 24	大阪市立都島工業高校	43 (5)	38
合 計			215 (11)	202
前 年 度			213 (6)	207

2-6 ガス溶接技能講習

※コロナ禍の対応のため、使用施設の使用定数減で人数制限を実施

回数 (通算)	開催日	開催場所	申込者 (欠席)	修了者 (不合格)
1(337)	<del>R 3. 5. 28</del> <del>5. 29</del>	(1日目)	(コロナ中止) ( )	- ( )
2(338)	R 3. 7. 20 7. 22	大阪府立労働センター (エル・おおさか)	34 (0)	34 (0)
3(339)	R 3. 9. 24 9. 25	(2日目)	36 (0)	36 (0)
4(340)	R 3. 11. 26 11. 27	ポリテクセンター関西	39 (1)	38 (0)
5(341)	R 4. 1. 28 1. 29		35 (1)	34 (0)
6(342)	R 4. 3. 25 3. 26		35 (0)	35 (0)
合 計			179 (2)	177 (0)
前 年 度			154 (1)	153 (0)

2-7 溶接技能者評価試験取扱い業務

回数	開催日	開催場所	受験人員	合格人員	受験件数
1	R03.04.03(土)	ポリテクセンター兵庫	140	110	173
2	R03.04.04(日)	ポリテクセンター関西	83	57	101
3	R03.04.11(日)	ポリテクセンター兵庫	121	87	153
4	R03.04.18(日)	ポリテクセンター兵庫	96	80	136
5	R03.04.25(日)	ポリテクセンター兵庫	105	74	140
6	R03.05.09(日)	ポリテクセンター兵庫	133	109	174
7	R03.05.15(土)	ポリテクセンター関西	100	81	110
8	R03.05.16(日)	ポリテクセンター兵庫	112	96	157
9	R03.05.23(日)	ポリテクセンター兵庫	113	87	150
10	R03.05.30(日)	ポリテクセンター兵庫	122	94	156
11	R03.06.05(土)	ポリテクセンター兵庫	139	104	159
12	R03.06.06(日)	ポリテクセンター兵庫	123	93	165
13	R03.06.13(土)	ポリテクセンター兵庫	152	122	183
14	R03.06.20(土)	ポリテクセンター関西	88	70	109
15	R03.07.03(土)	ポリテクセンター関西	109	91	125
16	R03.07.04(日)	ポリテクセンター兵庫	146	116	194
17	R03.07.11(日)	ポリテクセンター兵庫	153	114	196
18	R03.07.31(土)	ポリテクセンター兵庫	114	88	158
19	R03.08.01(日)	ポリテクセンター関西	109	79	135
20	R03.08.07(土)	ポリテクセンター兵庫	126	94	143
21	R03.08.21(土)	ポリテクセンター兵庫	120	98	158
22	R03.08.22(日)	ポリテクセンター関西	94	73	116
23	R03.09.05(日)	ポリテクセンター兵庫	133	106	176
24	R03.09.11(土)	ポリテクセンター関西	109	76	126
25	R03.09.12(日)	ポリテクセンター兵庫	112	77	156
26	R03.09.19(日)	ポリテクセンター兵庫	106	84	144
27	R03.09.26(日)	ポリテクセンター兵庫	111	84	137
28	R03.10.03(日)	ポリテクセンター兵庫	142	104	190
29	R03.10.09(土)	ポリテクセンター兵庫	119	93	160
30	R03.10.16(土)	ポリテクセンター関西	112	84	131
31	R03.10.17(日)	ポリテクセンター兵庫	150	105	187
32	R03.10.24(日)	ポリテクセンター兵庫	139	105	171
33	R03.11.07(日)	ポリテクセンター兵庫	143	110	180
34	R03.11.20(土)	ポリテクセンター兵庫	162	137	215
35	R03.11.21(日)	ポリテクセンター関西	102	70	124
36	R03.11.28(日)	ポリテクセンター兵庫	124	101	178

回数	開催日	開催場所	受験人員	合格人員	受験件数
37	R03.12.04(土)	ポリテクセンター兵庫	146	125	181
38	R03.12.12(日)	ポリテクセンター兵庫	133	100	184
39	R03.12.18(土)	ポリテクセンター関西	105	79	183
40	R03.12.19(日)	ポリテクセンター兵庫	104	78	107
41	R04.01.09(日)	ポリテクセンター兵庫	157	126	183
42	R04.01.15(土)	ポリテクセンター兵庫	138	110	196
43	R04.01.16(日)	ポリテクセンター関西	96	67	114
44	R04.01.30(日)	ポリテクセンター兵庫	135	105	176
45	R04.02.06(日)	ポリテクセンター関西	107	73	132
46	R04.02.11(金)	ポリテクセンター兵庫	132	99	177
47	R04.02.20(日)	ポリテクセンター兵庫	125	101	160
48	R04.02.27(日)	ポリテクセンター兵庫	134	103	170
49	R04.03.05(土)	ポリテクセンター兵庫	146	108	182
50	R04.03.06(日)	ポリテクセンター関西	99	70	126
51	R04.03.13(日)	ポリテクセンター兵庫	147	109	197
52	R04.03.21(月)	ポリテクセンター兵庫	132	(注記)	170
J I S溶接技術検定【一般】 (52回)			6398	4806	8204
J I S溶接技術検定【団体】 (33日)			1222	945	1517
【外国人】溶接技能実習評価試験 (25回)			1378	668	2579
合 計			8998	6419	12300
〔前年度〕 J I S溶接技術検定【一般】 (55回)			5336	4154	6741
〔前年度〕 J I S溶接技術検定【団体】 (32日)			1377	1054	1662
〔前年度〕【外国人】溶接技能実習評価試験 (24回)			1192	574	2159
前年度(年間)合 計			7905	5782	10562

(注記) R04.03.21実施の試験は、合否結果が5月末のため未記載。

## 2-8 大阪府溶接技術コンクール

### 2-8-1 令和2年度(第64回) 大阪府溶接技術コンクール表彰式

開催日 : 令和3年6月11日(金)

場所 : (一社)大阪府溶接技術協会 会議室 (コロナ禍対応のため変更)

表彰者 :

被覆アーク溶接の部 : (2名)

大阪府知事賞 (最優秀賞)	榎本 裕介	近畿中小企業溶接事業協同組合
会長賞 (奨励賞)	中川 篤志	関電プラント株式会社

炭酸ガスアーク溶接の部 : (9名)

大阪府知事賞 (最優秀賞)	蓑田 篤輝	近畿車輛株式会社
会長賞 (優秀賞)	姫田 光	近畿車輛株式会社
会長賞 (優良賞)	小玉 慧太	株式会社小松製作所 大阪工場
会長賞 (奨励賞)	江並 豪	近畿車輛株式会社
会長賞 (奨励賞)	入本 誠士	ダイキン工業株式会社 堺製作所
会長賞 (奨励賞)	留河 剣	カシハラ鐵構株式会社 岸和田工場
会長賞 (奨励賞)	神楽 輝光	株式会社クボタ 枚方製造所
会長賞 (奨励賞)	吉元 春貴	カシハラ鐵構株式会社 岸和田工場
会長賞 (奨励賞)	小川 和志	株式会社小松製作所 大阪工場

### 2-8-2 令和3年度(第65回) 大阪府溶接技術コンクール

後援 : 大阪府、大阪労働局、近畿運輸局、大阪市、(一社)日本溶接協会

協賛 : (一社)大阪溶接協会、大阪高圧ガス溶材協同組合

大阪府鉄構建設業協同組合、産報出版(株)

開催日 : 令和4年2月5日(土)

場所 : ポリテクセンター関西

参加人員 : 被覆アーク溶接の部 6社 11名、計11名

炭酸ガスアーク溶接の部 9社 23名、個人1名、計24名、合計35名

日程 : 令和4年1月13日 実行委員会

1月13日 競技準備(参加選手への競技要領説明)

2月5日 審査・実行合同委員会

2月5日 外観審査(官能試験項目判定、全員)

2月17日 外観審査(定量試験項目測定、全員)

3月3日 X線審査(向井、中島、土居委員)

3月24日 曲げ審査(武田、齋藤委員)

4月5日 最終審査(委員全員)

表彰者 : 被覆アーク溶接の部 5名、炭酸ガスアーク溶接の部 9名

表彰式 : 第14回定時総会当日に行う。

2-8-3 大阪府溶接技術コンクールに向けての練習会  
開催日 : 令和4年1月30日(日) 13:30~  
参加者 : 被覆アーク溶接の部 8名、炭酸ガスアーク溶接の部 6名  
場所 : ポリテクセンター兵庫  
講師 : ポリテクセンター兵庫指導員  
内容 : デジタル式X線撮影による技術指導

## 2-9 その他の事業

2-9-1 大阪府高校生溶接技術研修会(第20回)  
開催日 : 令和3年12月11日(土)、12日(日)  
※コロナ禍対応のため、参加人数を2日に分けて実施予定  
場所 : ポリテクセンター関西  
参加者 : 6校 生徒33名、教師15名  
講師 : ポリテクセンター関西指導員

2-9-2 大阪府高校生溶接技術コンクール(第12回)  
後援 : 大阪府教育委員会、堺市教育委員会、産報出版(株)  
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部  
関西職業能力開発促進センター(ポリテクセンター関西)  
協賛 : 近畿車輛(株)、(株)神戸製鋼所、(株)ダイヘン、日鉄溶接工業(株)、  
パナソニックスマートファクトリーソリューションズ(株)  
開催日 : 令和3年12月25日(土)  
場所 : ポリテクセンター関西  
参加者 : 6校 25名  
講師 : ポリテクセンター関西指導員

## 2-9-3 溶接出張指導(高等学校および企業)

- ① 大阪府立佐野工科高等学校  
開催日 : 令和3年6月19日(土)、20日(日)  
参加者 : 14名  
講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ② 大阪市立東淀工業高等学校  
開催日 : 令和3年6月26日(土)、27日(日)  
参加者 : 20名  
講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ③ 大阪府立茨木工科高等学校  
開催日 : 令和3年7月3日(土)  
参加者 : 6名  
講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)

- ④ 大阪府立布施工科高等学校  
 開催日 : 令和3年7月17日(土)  
 参加者 : 7名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ⑤ 大阪府立佐野工科高等学校  
 開催日 : 令和3年6月30日(水)、7月2日(金)、12日(金)  
 参加者 : 40名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ⑥ 大阪市立東淀工業高等学校  
 開催日 : 令和3年7月30日(金)、8月2日(月)、6日(金)  
 参加者 : 5名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ⑦ 大阪府立佐野工科高等学校  
 開催日 : 令和3年12月19日(日)、26日(日)  
 参加者 : 16名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ⑧ 大阪市立東淀工業高等学校  
 開催日 : 令和3年12月27日(月)、28日(火)  
 参加者 : 19名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)
- ⑨ 大阪府立布施工科高等学校  
 開催日 : 令和4年1月10日(月)  
 参加者 : 5名  
 講師 : 寺田昌之(元ポリテクセンター兵庫指導員)

## 2-10. その他

### 2-10-1 第4回全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜

※コロナ禍対応で集合での競技は実施せず、各校にて競技要領に基づき実施した競技状況の記録動画、および競技材を送付(リモート開催)。

主催 : 「全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜」実行委員会  
 開催日 : 令和3年8月末日必着(競技材送付期限)  
 推薦選手 : 関西地区代表として、大阪市立東淀工業高校の3名を推薦  
 入賞 : 内1名が最優秀賞を受賞(長浦琉星さん)

### 2-10-2 令和3年度(第36回)関西地区溶接技術競技会

主催 : 関西地区溶接協会連絡会  
 開催日 : 【中止】(※コロナ禍のため)

2-10-3 令和3年度(第66回)全国溶接技術競技会(三重大会)

開催日 : 令和4年4月16日、17日

(当初の11月13日、14日を延期、令和4年2月19日、20日を再延期)

場所 : JFEエンジニアリング(株)津製作所(ポリテクセンター三重から変更)

推薦選手: 被覆アーク溶接の部・・・高山将克(近畿車輛)、新見拓真(北海鉄工所)  
炭酸ガスアーク溶接の部・・・蓑田篤輝(近畿車輛)、姫田光(近畿車輛)

2-10-4 高校生ものづくりコンテスト溶接競技部門 近畿地区大会

主催 : 近畿工業高等学校長協会 近畿地区機械教育研究会

※第1回目の開催となり、大会運営を当協会が参加する大阪府高校生溶接技術教育研究会に委任されたことにより、近畿地区大会の開催に全面協力。

開催日 : 令和3年8月20日(金) 10:30~16:30(練習および競技材タック溶接)

令和3年8月21日(土) 10:30~16:30(3班に分けて競技を実施)

場所 : ポリテクセンター関西

参加高校: (大阪)4校6名、(兵庫)9校17名、(滋賀)1校2名、(京都)1校2名

表彰 : 上位6名を表彰(1位の受賞者(大阪)が11月の全国大会に推薦され、全国の9名の参加者の中、みごと準優勝となった。)

2-11 関西地区溶接協会連絡会

2-11-1 第1回連絡会

開催日 : 令和3年7月19日(月) (WEB方式 オンラインにて開催)

2-11-2 第2回連絡会

開催日 : 令和3年12月2日(木)

場所 : (一社)日本溶接協会関西地区溶接技術検定委員会会議室

- 議題 :
- ① 第25回全国指定機関委員会議事報告
  - ② 関西地区溶接技術検定委員会からの連絡事項・要望
  - ③ 高校生ものづくりコンテスト近畿地区予選結果報告
  - ④ 令和4年度評価試験日程調整
  - ⑤ e-Weld(WEB申込)の状況と今後の対応

### 3. 会員数

#### 3-1 会員数

会員		時期 令和2年度 年度末	令和3年度		令和3年度 年度末	備考
			増	減		
正 会 員	団体会員（特級）	12	0	0	12	
	団体会員（1級）	262	5	9	258	
	個人会員	10	0	1	9	
	特別会員	1	0	0	1	
	合計	284	6	10	280	
賛助会員		1256	15	176	1095	協会運営費へ移行

#### 3-2 令和3年度、新規加入団体会員（5社）

No.	入会月	級	名称
1	令和 3年 4月	1級	歌島製作（株）
2	令和 3年 4月	1級	（株）芦野製作所
3	令和 3年 4月	1級	大阪車輛工業（株）
4	令和 3年 4月	1級	上都建設（株）
5	令和 3年 4月	1級	（株）清家工業

#### 3-3 令和3年度、退会団体会員（9社）

No.	退会	級	名称
1	令和 3年度	1級	吉田重機建設（株）
2	令和 3年度	1級	桐座建鉄（株）
3	令和 3年度	1級	（株）Next AB
4	令和 3年度	1級	（株）マスコール北大阪営業所
5	令和 3年度	1級	西日本旅客鉄道（株）近畿統括本部 吹田総合車両所
6	令和 3年度	1級	イズミ鉄工（株）
7	令和 3年度	1級	カミ橋梁工事（株）
8	令和 3年度	1級	（株）コシハラ
9	令和 3年度	1級	（株）安澤熔接機工